



# 茅ヶ崎台

令和8年 4月 7日

横浜市立茅ヶ崎台小学校

学校だより

第396号



## 「かしこく やさしい 元気な子 ひかり輝く 茅ヶ崎台」

校長 市川 琢也

ご入学・ご進級おめでとうございます。正門の桜がやさしく咲き誇り、春風に希望をのせて新年度が始まりました。子どもたちの明るい声が校庭に戻り、学校全体が新しい息吹に包まれています。

本年度は、新たに88名の新1年生を迎え、全校児童612名でのスタートとなりました。一人ひとりが期待と少しの緊張を胸に、新しい学年・学級での生活を始めています。

昨年度の入学式では、『りんごがたべたいねずみくん』（作：なかえよしを 絵：上野紀子）の読み聞かせを行い、本校の学校教育目標である「かしこく やさしい 元気な子 ひかり輝く 茅ヶ崎台」の、特に「かしこく」とは何かについて、子どもたちとともに考えました。

この絵本を通して、「かしこく」とは勉強ができることだけではなく、友達と工夫しながら問題を解決していく力でもある、ということをお伝えしました。

今年度の入学式でも、『ねずみくんのきもち』の読み聞かせを行い、新1年生と一緒に考える時間を設けました。この絵本は、「人の気持ちは一人ひとり違うこと」「その違いを大切に、自分の気持ちを伝え合うことの大切さ」についてお伝えしています。

横浜市では、子ども一人ひとりが「未来を創る」ために、次の三つの力を育むことを大切にしています。

- ・自らの人生を舵取りするたくましさ
  - ・世界の人たちと出会い、新しい価値を共に創る力
  - ・多様性や変化を受け止め、可能性を広げるしなやかさ
- 読み聞かせをした絵本の世界には、これら三つの力につながる大切な視点が多く含まれていると考えています。

本校の学校教育目標を具現化する教育活動や横浜の教育を進めていくためには、学校だけでは十分に担いきれないことも多くあります。引き続き、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。